

平成27年10月20日

お知らせ

大分農大GAP公開講座の開催について

大分県立農業大学校では、将来地域の中核を担う農業者の育成を図るため、学生に対しGAPの考え方や必要性についての理解を促す講座を開講しています。本講座については、GAP導入を目指す一般農業者に対しても公開講座として広く呼びかけることで、食の安全確保に向けた啓発を促すとともに、その取組手法の普及を推進していきたいと考えています。

つきましては、次のとおり公開講座を開催するのでお知らせします。

記

1 講座内容及び申込方法

講座日	講義内容及び講師	場所・時間	申込方法
1 11/16(月)	・グローバルな視点を持ったGAPの必要性 講師：(NPO法人)日本GAP協会 普及・研修部部長 佐久間輝仁 氏	大分県立農業大学校 10:40～12:10	別紙にて申込 締切：11/13(金)
2 11/30(月)	・GAP導入事例紹介1 講師：大井 隆志 氏 (住化ファーム大分農場長：豊後大野市三重町)	大分県立農業大学校 10:40～12:10	別紙にて申込 締切：11/26(木)
3 12/9(水)	・GAPの応用編1：具体的な導入におけるチェックポイント 講師：GAP指導員 丸田 洋 氏 ((株)徳海社長：新潟県上越市)	大分県立農業大学校 10:40～12:10	別紙にて申込 締切：12/4(金)
4 12/10(木)	・GAPの応用編1：具体的な導入におけるチェックポイント 講師：GAP指導員 丸田 洋 氏 ((株)徳海社長：新潟県上越市)	大分県立農業大学校 10:40～12:10	
5 1/14(木)	・大分県内農家のGAPの取り組み状況 講師：農林水産部研究普及課広域普及指導班 若月 洋 氏	大分県立農業大学校 10:40～12:10	別紙にて申込 締切：1/8(金)
6 1/21(木)	・GAP導入事例紹介2 講師：栗田洋蔵 氏 (畜産産業代表：豊後大野市大野町)	大分県立農業大学校 10:40～12:10	
7 2/4(木)	・GAP導入事例紹介2 講師：栗田洋蔵 氏 (畜産産業代表：豊後大野市大野町)	畜産産業 10:40～12:10	

※1 講座は、参加申込用紙により、所定の期限までにご提出いただくようお願いいたします (FAX可)。なお、会場の受入れの都合上、定員を20名程度と決めさせて頂いております。人数が超過する場合は参加をお受けできない場合がございますので予めご了承下さい。

※2 駐車場に限りがあるため複数でお乗り合わせの上ご来場下さい。

※3 受講費用はかかりません (全ての講座は無料で受講できます)。

2 GAP(ギャップ)とは

GAPは、Good Agricultural Practiceの頭文字をとった言葉で、農薬や肥料の適正な使用の遵守をはじめ、環境保全や作業者の安全等に配慮した適切な農場管理を行うための方法のことです。

GAPに基づく生産工程管理により、異物混入や農薬の残留等想定されるリスクが防止されるため、より安全性の高い農産物が生産されます。

【問い合わせ先】

大分県立農業大学校 古荘
電話：0974-22-7581
FAX：0974-22-6387
mail：tajiri-yoshitaka@pref.oita.lg.jp

(別紙)

大分農大GAP公開講座参加申込書

大分県立農業大学校

教務・学生課 古荘 行

(FAX : 0974-22-6387)

所 属	
氏 名	
連絡先	

下記のとおり参加を希望します。

記

No	所属	職名	氏 名	参加日
1				
2				
3				
4				
5				

※会場の受入れの都合上、定員を決めさせて頂いております。人数が超過する場合は参加をお受けできない場合がございますので予めご了承下さい。